



中央公民館

【一般書】

- ・ドヴォルザークに染まるころ (町田 そのこ)
- ・いつかの朔日 (村木 嵐)
- ・綱を引く (堂場 俊一)
- ・バニラな毎日 (賀十 つばさ)
- ・恋とか愛とかやさしさなら (一穂 ミチ)
- ・猫弁と奇跡の子 (大山 淳子)
- ・冬眠族の棲む穴 (標野 風)
- ・感情的にならない本 (和田 秀樹)
- ・森田繁子と腹八分 (河崎 秋子)
- ・楽園の楽園 (伊坂 幸太郎)
- ・京屋の女房 (梶 よう子)
- ・飽くなき地景 (荻堂 顕)
- ・虚の伽藍 (月村 了衛)
- ・ヒポクラテスの困惑 (中山 七里)
- ・藍を継ぐ海 (伊与 原新)

【児童書】

- ・「ドラえもん学びワールド
季節の行事としきたり」
- ・「おばけずし」
- ・「もりやまさんとまちやまさんは」

※ここに記載の他、多数の新刊図書が入っています。

衣奈会館

【一般書】

- ・人魚が逃げた (青山 美智子)
- ・パンとペンの事件簿 (柳 広司)
- ・老い方がわからない (門賀 美央子)
- ・正欲 (朝井 リョウ)
- ・コーヒーの囚人 (砂村 かいり)
- ・60 日で9割捨てる片付け術 (Takeru)
- ・皇后は闘うことにした (林 真理子)
- ・花咲小路二丁目中通りのアンパイア (小路 幸也)
- ・お店みたいなあつあつ米粉パン (鈴木 あつこ)
- ・生殖記 (朝井 リョウ)

【児童書】

- ・「そういうゲーム」

白崎会館

【一般書】

- ・ゆづべのヒミツ (室井 滋)
- ・ひまわり (新川 帆立)
- ・60 歳を過ぎたらやめるが勝ち (和田 秀樹)
- ・任侠梵鐘 (今野 敏)
- ・あたたかな手 なのはな接骨院物語 (濱野 京子)
- ・潮音 (第一巻) (宮本 輝)
- ・C線上的アリア (湊 かなえ)
- ・父の追憶 (神戸 朋子)

【児童書】

- ・「ひみつのラーメンやさん」
- ・「なんと！ようひんてん」
- ・「おもちのおふろ」
- ・「へんしん のりもの」
- ・「へんしん はたらくくるま」
- ・「地縛少年花子くん 20 巻」
- ・「呪術廻戦 29・30 巻」

由良町公民館だより 2025 春号 令和 7 年 4 月 1 日

- ・由良町中央公民館 (日高郡由良町網代 248-12 ☎65-2418)
- ・衣 奈 会 館 (日高郡由良町衣奈 765-7 ☎66-0921)
- ・白 崎 会 館 (日高郡由良町吹井 910-2 ☎65-3510)



鶯の囀り・・・

春の足音が聞こえる頃になると、朝目覚めた時にウグイスの囀りが心地よく聴こえることがある。

冬の間は、「チャッチャ・チャッチャ」というような鳴き声で、それがウグイスとは知らずにいる方が多いのではないのでしょうか。

これが春の訪れと共に、「ホーホケキョ」という誰もが聞いたことのある透き通った囀りに変わり、夏頃まで聞かれます。この鳴き声がお経の「法華経」と聞こえたことから経読鳥（キョウヨミドリ）という呼び名もあり、地域によって違った呼び名があるようです。

囀りは、すべてのウグイスが「ホーホケキョ」ときれいな声で鳴いているように思われていますが、「ホーホケケキョ」や「ホッホーホケ」など個体によって囀り方が異なり、私達がきれいな囀りだと思える「ホーホケキョ」と囀るウグイスは意外と少ないのでは？と思います。皆さんも耳をすませてじっくり聴かれてはどうでしょうか。

また、ウグイスの谷渡りと呼ばれる「ケキョ・ケキョ・・・」と鳴く囀りもあり、これらの囀りを聴くと春の暖かさが感じられるようになります。

このような囀りは、春から夏の繁殖期に雄だけが鳴く囀りで、周辺の雌にアピールして自分の縄張りに呼びこむためと、もう一つは、縄張り内の雌に危険を知らせているためです。また、他の雄に自分の縄張りを主張しているのです。

大自然の中で雄が子孫を残すために、どこまでもよく聴こえる囀りがないと雌に気づいてもらうことができないため一生懸命囀っているのです。また、ウグイスは一夫多妻で、より多くの雌にアピールしているのです。

私たちも春には多くの出会いがあり、その後の人生において影響を及ぼす出会いがあるかもしれないですが、初めて出会った時の印象は心に残ることが多く、言葉遣いや身だしなみなど常日頃から気をつけるよう心掛けたいものです。



トーク&コンサート やなせなな

「いのちと心を伝える愛のうた」

2月2日(日) 由良町中央公民館大研修室にてシンガーソングライターで僧侶のやなせななさんによるトーク&コンサートを開催しました。

自身が経験した子宮体がんや母親の介護、東日本大震災の被災者支援などを通じて感じた思いを語り、当時の心境を綴った楽曲を披露され、温かみのある美しい歌声に会場が包まれ、来場者から盛大な拍手が送られました。



【俳句】 由良俳句教室

食欲も意欲もありて春を待つ	上本 郁子
若布干す丸き背中や浜日和	大谷 武美
あるなしの風に目覚めて梅ふむ	片山 綾子
春の苔石畳踏む大峠	狩谷 節子
蔵守る永き歴史や凍返る	小谷 かおり
身のうちの見えぬ鬼追ひ豆を撒く	小山 ひとみ
乾きゆく程に音澄む干若布	坂田 妹子
若布干す季節となりて衣奈の浜	高橋 義巳
ときをりの風に梅の香織り込まれ	竹中 桃代
枯芝に蹟く雀跳ぶ雀	田淵 佳根
藪椿数多の蕾ひそみをり	広瀬 峰雄
淡雪や観音まねく堂の奥	藤田 薫
笹鳴や日差し移りし山の畑	山下 治子
如月やこの山道を幾度訪ふ	吉村 美恵子
山揺らすほどの風あり若布干す	北岡 ゆみ



新年度も実施します！

*太極拳教室

毎月第2・第4金曜日
午前10時～午前11時30分
講師 平林 実香 先生

*書道教室

毎月第2日曜日
午後1時～午後3時
(自由な時間にお越しください)
講師 小谷 嘉舟 先生

【4月～6月の行事予定】

【由良町中央公民館】

*山野草展示会

4月19日(土)
20日(日)

*由良町文化協会

ゴールデンウィーク展

4月26日(土)～5月4日(日)

*「少年メッセージ2025」日高地方大会

6月1日(日)

子ども未来塾のお知らせ

*由良町中央公民館

小田 享子 先生

寒川 明子 先生

*旧衣奈小学校

坂田 悦子 先生

*白崎会館

岩崎 一也 先生



毎週土曜日
午前9時30分～
午前11時30分

4名の先生方が、分かりやすく勉強を教えてください。

小学生の皆さん、一緒に勉強しませんか。



クリスマスコンサート

12月14日(土) 由良町中央公民館においてクリスマスコンサートを開催しました。

子ども未来塾・ギター愛好会・由良女声合唱団の3団体と保田昌吾さんが出演されました。
保田さんは、お子様を抱きながら素晴らしいメロディをピアノで奏でられ、会場は驚きと大きな歓声に包まれました。
最後に会場全員で「きよしこの夜」を合唱して和やかなムードのなか終演しました。



サークル紹介

衣奈大正琴潮騒

「衣奈大正琴潮騒」は、平成6年から衣奈会館で活動しています。

現在会員は9名で、笑いとおしゃべりを楽しみながら楽しく和やかに稽古に励んでいます。

稽古は、毎月第1・第3火曜日の午後1時から午後3時までの昼間と毎週木曜日の午後7時から9時30分までの夜間、衣奈会館で行っています。

興味のある方は、衣奈会館までご連絡お願いします。

